



自分で作るとおいしさも格別

学家地連 体験学習部 ほうとうづくり



学校・家庭・地域連携推進協議会（学家地連）（第8号参照）の体験学習部は、2年生の家庭科授業と連携し、「ほうとうづくり」を実施しました。地域から18名の皆さんにお越しいただき、麺を打つところから教えていただきました。

この「ほうとうづくり」は10年以上継続した取組となっており、みんなで作りみんな

で食べる過程の中で、地域の方とたくさんお話しすることができ、楽しい時間を過ごすことができました。

家庭科の授業としても、調理実習を通して郷土食の魅力について学んだり、安全や衛生に配慮した作業を意識したりすることができました。

地域には学校を応援してくださる方がたくさんいることを、改めて感じる時間でした。

※11月には環境整備部が主催する地域施設への花植活動も行われる予定です。



学びの様子を地域に発信

1年生「地域めぐり」の発展学習



1年生は6月に実施した「地域めぐり」での学びを活かし、発展的な学習に取り組みました。「地域めぐり」では、町内の名所・史跡を訪れるだけでなく、地域の企業にご協力をいただく中で、地域産業の見学と体験をさせていただいています。また、この経験は2年生で行う「職場体験」や生徒一人ひとりのキャリア発達のために大変有意義な活動になっています。

「地域めぐり」では、「地域産業での体験から発想を広げ、地域社会とつながる」ことを目標に掲げ、「商品開発のアイデアを考

える」体験学習を通して、企業の皆様からも助言をいただくことができました。その際の学びをまとめ、現在、町役場の1階に展示させていただいています。展示期間は10月28日までとなっていますので、ぜひお立ち寄りください。また、生徒の今後の学びに活かしたいと考えていますので、設置されている感想用紙にご記入いただければ幸いです。

掲示作業を終えて
渡井教育長さんからもお褒めの言葉をいただきました。(10/15)

